

第5章 交通運輸・通信

第1節 交通運輸

1 陸上

宮古管内には、一般国道（指定区間外）1路線、主要地方道3路線、及び一般県道18路線がある。

台風常襲地の宮古島においては、平成15年の台風14号により電柱等の倒壊、電力、電話及び上水道等のライフラインが寸断され、緊急輸送道路としての交通機能が甚大な被害を受けた。

そのため、防災上の観点から電線類を地中化し、ライフライン及び緊急輸送道路の確保を図ることを目的として電線共同溝事業に着手している。

公共交通機関としては、宮古島に2事業者、伊良部島に1事業者がバスの運行を行うほか、16事業者がタクシーの運行を行っている。

また、近年は観光客を中心に、レンタカーの利用が増加しており、圏域内において67社の事業者がレンタカー事業をおこなっている。

図表 5-1 道路の状況（国道・県道・市村道）

平成27年4月1日現在
(単位：m、%)

区 分	実延長 (A=B+C)	改良済 延長 (B)	未改良 延長 (C)	未舗装道	舗 装 道				舗装率 (%)
					セメント	アスファルト		計	
						高級	簡易		
国 道	27,949	27,364	585	-	-	26,962	987	27,949	100.0
主要地方道	53,667	52,299	1,368	190	422	51,935	1,120	53,477	99.6
一般県道	112,795	110,359	2,436	-	110	109,827	2,858	112,795	100.0
市町村道	1,079,938	654,381	425,557	272,477	11,973	353,356	441,885	807,214	74.7
宮古島市	961,079	624,660	336,419	215,956	10,456	298,522	436,145	745,123	77.5
多良間村	118,859	29,721	89,138	56,521	1,517	54,834	5,740	62,091	52.2
合 計	1,274,349	844,403	429,946	272,667	12,505	542,080	446,850	1,001,435	78.6

資料：沖縄県宮古土木事務所、宮古島市道路建設課、多良間村土木建設課

図表 5-2 自動車の保有状況

平成27年3月末現在

市町村名	用途 車種 業態	貨物用				乗合車			乗用			特種(殊)用途用			登録自 動車計	小 型 二輪車	軽自動車				総計
		普通車	小型車	被けん 引車	貨物車 計	普通車	小型車	乗合車 計	普通車	小型車	乗用車 計	特種 用途車	大 型 特殊車	特種(殊) 車計			貨物車	乗用車	軽二輪	計	
宮古島市	自家用	1,029	2,070	97	3,196	7	37	44	2,537	6,889	9,426	600	335	935	13,601	405					
	事業用	252	25	16	293	51	8	59	24	142	166	54	0	54	572	0					
	計	1,281	2,095	113	3,489	58	45	103	2,561	7,031	9,592	654	335	989	14,173	405	11,105	17,944	745	29,794	44,372
多良間村	自家用	51	274	0	325	0	2	2	24	88	112	30	32	62	501	1					
	事業用	15	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0					
	計	66	274	0	340	0	2	2	24	88	112	30	32	62	516	1	337	220	6	563	1,080
宮古郡不明	自家用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0
宮古圏域	自家用	1,080	2,344	97	3,521	7	39	46	2,561	6,977	9,538	630	367	997	14,102	406					
	事業用	267	25	16	308	51	8	59	24	142	166	54	0	54	587	0					
	計	1,347	2,369	113	3,829	58	47	105	2,585	7,119	9,704	684	367	1,051	14,689	406	11,442	18,164	751	30,357	45,452
県全体	計	25,995	37,278	2,212	65,485	1,702	1,647	3,349	114,993	249,765	364,758	14,310	2,079	16,389	449,981	17,423	139,304	426,317	37,070	602,691	1,070,095

資料：沖縄総合事務局陸運事務所「業務概況」平成27年版

(注1) 「使用者の本拠の位置」により分類。ただし昭和54年1月31日前に登録された車のうち「使用者の本拠の位置」が郡にある場合は「使用者の住所地」で分類。

(注2) 「宮古郡不明」とは、「使用者の本拠の位置」が宮古郡にあるが、「使用者の住所地」が陸運支局の管轄外にある場合。

図表 5-3 島別一般乗合・一般貸切旅客自動車運送事業者（バス）の状況

平成27年3月31日現在

区分	事業者名	事業種別	運行系統数	車両台数		
				乗合	貸切	合計
宮古島	(株)八千代バス・タクシー	乗合・貸切	2	4	23	27
	宮古協栄バス(資)	〃	7	7	20	27
	(資)共和バス	〃	1	4	1	5
県全体	—	—	173	777	919	1696

資料：沖縄総合事務局運輸部「運輸要覧（平成27年12月）」

図表 5-4 島別一般乗用旅客自動車運送事業者・レンタカー事業者の状況

島名	タクシー		レンタカー	
	事業者数	車両数	事業者数	車両数
宮古島	16	166	61	1,455
多良間島			6	29
県全体	143	3,464	492	28,124

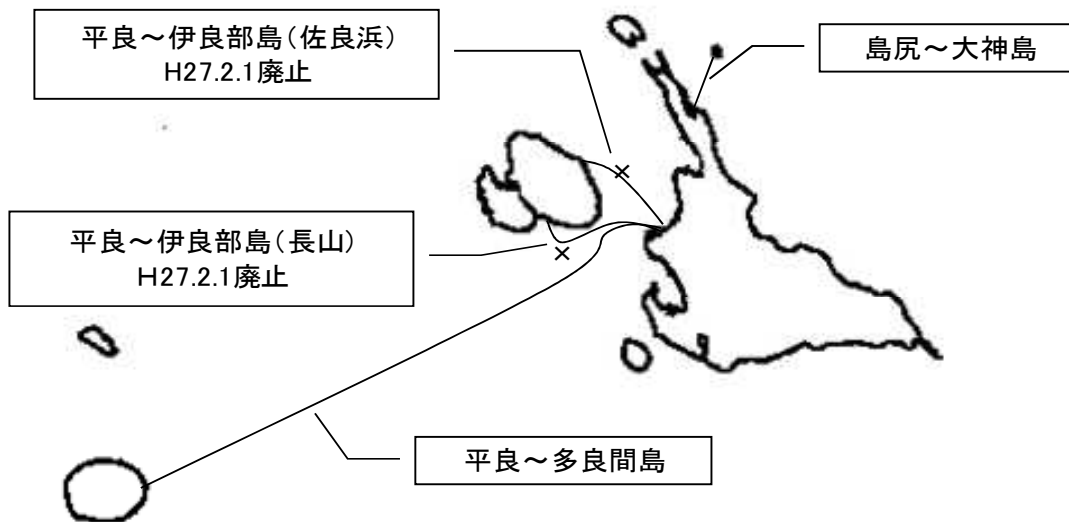
資料：沖縄総合事務局陸運事務所「業務概況」平成27年版
 沖縄総合事務局運輸部「運輸要覧」平成27年12月

2 海上

大小8つの島々から成る宮古圏域では、船舶による海上輸送が現在も人々の生活を支える重要な役割を果たしている。

定期旅客航路としては、宮古島と多良間島間で1業者（週6往復）、宮古島と大神島間で1業者（1日4～5往復）がフェリー等を運航している。

図表 5-5 宮古圏域における離島航路図（旅客定期）



図表 5-6 離島航路の現況（旅客定期）

事業者名	航路名	免許年月日	航路距離	片道所要時間	運航回数	使用船舶明細										特記事項	住所	電話番号	
						船名	船質	進水年月	総トン数	機関		航海速度	旅客定員	乗組員	貨物積載能力				自動車航送能力
(資) 多良間海運	平良～多良間	S47.5.15	58.7	2:00	6/週	フェリーたらまゆう	鋼	19.4	457	D	1,838*2	17.2	150	10	200トン	トラック7台 又は 乗用車23台	補地 郵自	〒906-0013 宮古島市平良 字下里108-11	(TEL) 0980 -72-9209 (FAX) 0980 -73-6055
(名) 大神海運	大神～島尻	S52.3.30	5.5	0:15	4月～9月 5/日 10月～3月 4/日	スズかりゆす	軽合金	22.3	15	D	160*2	14	30	3	-	-	補地	〒906-0001 宮古島市平良 字大神16	(TEL) 0980 -72-5477 (FAX) 0980 -72-5500

資料：沖縄総合事務局運輸部「運輸要覧」平成27年12月

(注) 特記事項の「補」は国庫補助、「地」は地方補助、「郵」は郵便航送、「危」は危険物郵送、「自」は自動車航送航路である。

図表 5-7 離島航路運賃表

区間	事業者名	等級	旅客運賃(円)								改定日
			大人	島発往復	往復	定期	学生	団体	障害者	回数	
大神-島尻	(名)大神海運	2等	360	620	670	12,600				180	H26.4.1
多良間-平良	(資)多良間海運	2等	2,470	4,200	4,700			2,230	1,240		H26.4.1

資料：沖縄総合事務局運輸部「運輸要覧」平成27年12月

図表 5-8 離島旅客定期航路運送実績

事業者名	航路名	年度	運行回数	旅客 (人)	貨物 (トン)	自動車航走 (台)	備考
宮古フェリー (株)	佐良浜/平良	22	5,935	298,972.0	3,961	57,971	H27.2.1事業廃止
		23	6,220	308,112.0	3,420	64,416	
		24	6,030	311,765.0	2,821	58,310	
		25	6,211	300,251.0	3,550	60,517	
		26	5,202	259,825.0	2,585	51,783	
	長山/平良	22	4	42.0	0	30	H27.2.1事業廃止
		23	0	0.0	0	0	
		24	0	0.0	0	0	
		25	0	0.0	0	0	
		26	0	0.0	0	0	
(株)はやて	佐良浜/平良	22	6,152	352,738.0	0	98,796	H27.2.1事業廃止
		23	6,212	342,963.0	0	96,718	
		24	5,897	329,132.0	0	96,082	
		25	5,912	322,227.0	0	100,679	
		26	4,825	250,216.0	0	126,427	
(資)多良間 海運	多良間/平良	22	239	5,737.5	10,564	1,503	
		23	223	4,069.0	10,574	1,478	
		24	215	3,952.0	9,261	1,427	
		25	242	4,767.0	10,128	1,414	
		26	232	5,397.0	10,880	1,528	
(名)大神 海運	大神/島尻	22	1,651	16,174.0	4.8	-	
		23	1,663	19,747.0	10.0	-	
		24	1,614	16,817.0	12.9	-	
		25	1,634	21,362.0	8.3	-	
		26	1,642	22,097.0	8.0	-	

資料：沖縄総合事務局運輸部「運輸要覧（平成27年12月）」

図表 5-9 平良港における船舶積卸実績（平成 26 年度）

（単位：トン）

品目			輸・移入			輸・移出			合計
			輸入	移入	計	輸出	移出	計	
農水産品	穀物	ばら	0	0	0	0	0	0	0
		包装	0	12	12	0	0	0	12
	綿花		0	0	0	0	0	0	0
	その他	ばら	0	0	0	0	0	0	0
農水産品	包装・有姿		0	1,485	1,485	0	4,288	4,288	5,773
林産品	原木		0	2,452	2,452	0	0	0	2,452
	その他林産品		0	1,392	1,392	0	37	37	1,429
鉱産品	石炭		0	0	0	0	0	0	0
	金属鉱		0	0	0	0	0	0	0
	砂・砂利・石材		0	12	12	0	9	9	21
	原塩		0	0	0	0	0	0	0
	その他鉱産品		0	12	12	0	0	0	12
金属機械工業品	鉄鋼		0	7,620	7,620	0	175	175	7,795
	非鉄金属		0	57	57	0	0	0	57
	自動車	トン	0	47,772	47,772	0	24,659	24,659	72,431
		台数	0	4,326	4,326	0	1,881	1,881	6,207
その他金属機械工業品		0	1,517	1,517	0	514	514	2,031	
化学工業品	セメント	ばら	0	0	0	0	0	0	0
		包装	0	56	56	0	0	0	56
	その他窯業品		0	717	717	0	0	0	717
	石炭製品		0	0	0	0	0	0	0
	化学肥料		0	4,698	4,698	0	0	0	4,698
その他化学工業品		0	359	359	0	3	3	362	
軽工業品	紙・パルプ		0	0	0	0	0	0	0
	繊維工業品		0	0	0	0	0	0	0
	砂糖		0	1	1	0	12,855	12,855	12,856
	その他軽工業品		0	654	654	0	240	240	894
雑工業品		0	257	257	0	9,001	9,001	9,258	
特殊品	金属くず		0	0	0	0	3,662	3,662	3,662
	動植物性飼・肥料		0	969	969	0	17	17	986
	実入りコンテナ		0	716,208	716,208	0	131,536	131,536	847,744
	空コンテナ		0	0	0	0	567,872	567,872	567,872
	その他特殊品		0	10,191	10,191	0	5,728	5,728	15,919
分類不能のもの		0	0	0	0	0	0	0	
計		0	796,441	796,441	0	760,596	760,596	1,557,037	
接岸	経岸	公共埠頭	0	796,441	771,070	0	760,596	737,641	1,557,037
		専用埠頭	0	0	0	0	0	0	0
	はしけ取り	0	0	0	0	0	0	0	
水面落とし		0	0	0	0	0	0	0	
沖取	はしけ取り		0	0	0	0	0	0	
	水面落とし		0	0	0	0	0	0	
計		0	796,441	771,070	0	760,596	737,641	1,557,037	

資料：沖縄総合事務局運輸部「運輸要覧（平成27年12月）」

3 航空

宮古圏域には、宮古空港、多良間空港及び下地島空港の3つの第3種空港が設置されている。

宮古空港の乗降客数は、平成26年度は1,275,711人となっている。貨物取扱量は7年連続で1万トンを超え、平成26年度は13,762トンとなっている。

多良間空港の乗降客数は、ここ数年間3万人前後で推移し、平成26年度は36,959人となっている。貨物取扱量は、平成21年度に過去最高の280トンを記録したが、平成26年度は222トンと減少傾向にある。

また下地島空港は、国内唯一の民間航空機乗員訓練用飛行場となっている。

図表 5-10 空港施設概況

(1) 空港施設概況

平成27年12月9日現在

区分 空港名	設置管理者	指定年月日	施設区分									備考
			着陸帯 等級	滑走路	誘導路	エプロン	照明施設	航行・着陸 援助施設	ターミナルビル 国内+国際	駐車場		
宮古	沖縄県知事	昭和48年 2月27日	2,120×300	C級	2,000×45	460×30	27,500	航空灯火 一式	ILS VOR/TAC	9,245	37,600	新ターミナルビル 地区供用開始 H19.7月
多良間	〃	平成11年 10月29日	1,620×150	D級	1,500×45	77.5×18	7,700	PAPI RWYTIL	VOR/DME	989	1,750	新空港 供用開始 H15.10月
下地島	〃	昭和54年 7月24日	3,120×300	A級	3,000×60	3,880×30	129,200	航空灯火 一式	VOR/DME, ASR/SSR ILS	-	2,390	

資料：沖縄県空港課

図表 5-11 離島路線別航空輸送の実績

平成27年11月末現在

航空路線	運航距離 (km)	機種	所要時間 (分)	運航便数	輸送実績							
					旅客 (人)				貨物 (kg)			
					平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
宮古 ~ 東京	2,020	B 737 B 777	180	1 / 日	71,048	72,044	72,599	76,767	521,777	707,642	631,054	535,593
那覇 ~ 宮古	352	B 737 DHC-8	45	15 / 日	944,407	1,078,601	1,014,718	1,099,224	11,907,221	12,320,146	12,123,264	12,580,327
宮古 ~ 石垣	183	B 737 DHC-8	35	3 / 日	53,669	62,486	65,293	62,761	327,131	333,855	411,824	423,336
宮古 ~ 多良間	86	DHC-8	20	2 / 日	32,954	32,683	33,777	36,959	266,677	262,798	242,451	222,351

資料：県内路線については企画部交通政策課、県外路線のうち機種・所要時間・運航便数については文化観光スポーツ部観光振興課、旅客実績については観光振興課、貨物実績については地域・離島課作成（国土交通省「航空輸送統計調査年報」より）

注）1. 機種、所要時間、運航便数及び航空運賃（通常期普通運賃）は、平成27年11月末現在で表示。

2. 運航便数の単位は、往復を1とする。

3. 航空運賃は「旅客施設使用料」を除く。

4. 離島発本土行きは、沖縄を経由する便を含まないものとする。

第2節 通信

図表 5-12 市町村別加入電話・公衆電話数

市町村名	離島名	平成25年9月末	平成26年9月末	平成27年9月末	平成25年9月末	平成26年9月末	平成27年9月末
		加入電話数(加入)	加入電話数(加入)	加入電話数(加入)	公衆電話数(台)	公衆電話数(台)	公衆電話数(台)
宮古島市	宮古島・池間島	15,930	15,150	14,320	107	107	107
	大神島・来間島				0	0	0
	伊良部島・下地島				9	9	9
多良間村	多良間島	479	465	444	2	2	2
	水納島				0	0	0
宮古圏域計		16,409	15,615	14,764	118	118	118

資料：西日本電信電話株式会社

図表 5-13 市町村別一般向けブロードバンドの提供状況

(平成27年12月18日現在)

市町村名	離島名	F T T H	A D S L	無線方式	C A T V	備 考
		サービス提供	サービス提供	サービス提供	サービス提供	
宮古圏域						
宮古島市	宮古島	○	○	○	○	
	池間島	×	×	×	○	
	大神島	×	×	×	×	
	伊良部島	×	×	×	○	
	下地島	×	×	×	○	
多良間村	多良間島	×	×	×	○	
	水納島	×	×	×	×	

資料：総務省沖縄総合通信事務所HP、企画部総合情報政策課

(用語説明)

- ・ F T T H …各家庭まで光ファイバーケーブルを敷設することにより、数十Mbps～最大1Gbps程度の超高速インターネットアクセスが可能なインターネット接続サービス。
- ・ A D S L …加入者宅の既存の電話線（メタルケーブル）にA D S Lモデム等を接続することにより、電話サービスと同時に高速インターネットの利用を可能とするインターネット接続サービス。
- ・ 無線方式 …信号を伝えるケーブルの代わりに無線（電波）を使うインターネット接続サービス。
- ・ C A T V …同軸ケーブルや光ファイバケーブルを使ってテレビの番組を分配するシステムのこと。このC A T V網を利用して提供されるインターネット接続サービス。

- 注）1. I S D N（電話やデータ通信等のサービスを統合的に取り扱うデジタル通信網。A D S Lより伝送速度が低速）は全離島市町村で利用可能。（ただし、一部地域では新規用の空き回線がない状況にある。）
2. 表中の○印はサービス提供エリアであることを示す。（ただし、エリア内の一部地域においてサービス提供されている場合でも○印で表記している。）
3. 表中の×印は、サービス提供エリア外であることを示す。

図表 5-14 テレビ・ラジオ視聴・聴取状況

(平成27年12月18日現在)

市町村名	離島名	テレビ視聴状況			ラジオ聴取状況		
		琉球放送	沖縄テレビ	琉球朝日放送	A M		F M
					琉球放送	ラジオ沖縄	F M沖縄
宮古圏域							
宮古島市	宮古島	○	○	○	○	○	×
	池間島	○	○	○	○	○	×
	大神島	○	○	○	○	○	×
	伊良部島	○	○	○	○	○	×
	下地島	○	○	○	○	○	×
多良間村	多良間島	○	○	○	○	○	×
	水納島	○	○	○	○	○	×

資料：総務省沖縄総合通信事務所HP、企画部総合情報政策課

- 注）1. 表中の○印は視聴・聴取可能（地理的条件等により、視聴・聴取しづらい地域も存在する。）、×印は視聴・聴取不可。なお、N H Kはテレビ・ラジオとも全地域で視聴・聴取可能。
2. F M沖縄の放送エリアは基本的に本島内。離島においては島内において聴こえるところと聴こえないところがある。
3. F M沖縄の宮古圏域においては、F M宮古がF M沖縄の番組を一部放送している。
4. 先島地区及び南北大東地区では、琉球放送とラジオ沖縄の番組をF M波で放送している（地理的特性から外国波の混信があるため）。